

2021年11月26日

原料費調整制度に基づくガス料金の調整について (2022年1月検針分)

当社では、本日確定した2021年8月から2021年10月の平均原料価格に基づき、2022年1月検針分のガス料金(単位料金)を、2021年12月検針分に比べ1m³あたり3.79円上方に調整させていただくことになりましたので、お知らせいたします。これにより、モデル家庭(1ヶ月あたり27m³ご使用)への影響は、2021年12月検針分と比較して、103円の引き上げとなります。

○供給約款料金表^{※1}

	使用量区分	基本料金	単位料金		影響額
			2022年1月	2021年12月	
料金表A	0 m ³ から15 m ³ まで	946.00 円	197.91 円/m ³	194.12 円/m ³	+3.79 円/m ³
料金表B	15 m ³ を超え50 m ³ まで	1,454.20 円	164.03 円/m ³	160.24 円/m ³	
料金表C	50 m ³ を超え200 m ³ まで	2,013.00 円	152.85 円/m ³	149.06 円/m ³	
料金表D	200 m ³ を超え800 m ³ まで	7,700.00 円	124.42 円/m ³	120.63 円/m ³	
料金表E	800 m ³ を超える場合	9,900.00 円	121.67 円/m ³	117.88 円/m ³	

(金額は税込み)

※1：各月のご使用量に応じて、A～Eの各料金が適用されます。

○モデル家庭[※]における影響額

1ヶ月の ガスご使用量	2022年1月の単位料金 によるガス料金	2021年12月の単位料金 によるガス料金	影響額
27 m ³	5,883 円	5,780 円	+103 円

(金額は税込み)

※：モデル家庭とは、厨房および給湯にガスをお使いいただいているお客さまで、月間のご使用量を27m³で設定しています。

以上

<参考資料>

1. 平均原料価格について

<平均原料価格の算出式>

$$\begin{aligned} \text{平均原料価格} &= \left(\frac{61,940 \text{ 円/トン}}{\text{LNG 平均価格}} \times 0.9503 \right) + \left(\frac{80,200 \text{ 円/トン}}{\text{プロパン平均価格}} \times 0.0546 \right) \\ &= \underline{63,240 \text{ 円/トン}} \quad (\text{10 円未満の端数を四捨五入}) \end{aligned}$$

■原料価格の動向

	2021年8月～2021年10月 〈2022年1月分ガス料金に反映〉	2021年7月～2021年9月 〈2021年12月分ガス料金に反映〉	基準平均原料価格
平均原料価格	63,240 円/トン	59,120 円/トン	66,310 円/トン
LNG平均価格	61,940 円/トン	58,000 円/トン	
プロパン平均価格	80,200 円/トン	73,360 円/トン	

$$\begin{aligned} \text{原料価格変動額} &= \frac{66,310 \text{ 円}}{\text{基準平均原料価格}} - \frac{63,240 \text{ 円}}{\text{平均原料価格}} \\ &= \underline{3,000 \text{ 円}} \quad (\text{100 円未満の端数切捨て}) \end{aligned}$$

2. 単位料金の調整について

<単位料金の算出式>

$$\text{単位料金} = \text{基準単位料金} + \text{単位料金調整額}$$

$$\begin{aligned} \text{単位料金調整額} &= -0.084^{(\ast 1)} \times \frac{3,000 \text{ 円/100 円}}{\text{原料価格変動額}} \times (1 + \text{消費税率}) \\ &= \underline{-2.78 \text{ 円}} \quad (\text{小数点第 3 位以下の端数切り上げ}) \end{aligned}$$

	基準単位料金	単位料金調整額	2022年1月の単位料金(税込)
料金表A	200.69 円/m ³	▲2.78 円/m ³	197.91 円/m ³
料金表B	166.81 円/m ³		164.03 円/m ³
料金表C	155.63 円/m ³		152.85 円/m ³
料金表D	127.20 円/m ³		124.42 円/m ³
料金表E	124.45 円/m ³		121.67 円/m ³

※1 原料価格変動額 100 円/トンにつき、1 m³あたり 0.084 円調整します。

【原料費調整制度の概要】

- ・ 為替レートや原油価格の変動等による原料価格の変動に応じて、毎月ガス料金の単位料金(1 m³あたりの単価)を調整する制度です。
- ・ 供給約款に定める「基準平均原料価格」と「平均原料価格(適用月の5ヶ月前から3ヶ月前の3ヶ月間におけるLNGおよびプロパンの輸入価格より算定)」を比較して単位料金を見直します。原料価格変動額 100 円につき、単位料金を 1 m³あたり 0.084 円調整します。
- ・ 料金の大幅な変動を避けるため、平均原料価格が供給約款に定める上限値(基準平均原料価格の 1.6 倍)を超えた場合は、上限値を平均原料価格とみなして調整を行います。

$$\text{ガス料金} = \text{基本料金} + \text{単位料金} \times \text{ガスご使用}$$

↑
原料価格の変動により毎月調整します

以上